愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合的な学習の時間の指導法（小学校）		
担当者(Instructors)	白井 克尚	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本授業では、学習指導要領に沿って「総合的な学習の時間」の意義や目標及び内容について理解する。また、実社会・実生活の課題を探求するための、各教科との関連を持たせた指導計画の作成及び具体的な指導の仕方、留意点、評価についても模擬授業等や省察を通して考察していく。このような主体的・対話的で深い学びを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を身につける。以上の内容を講義形式及び演習形式で行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業の方法は、学習指導要領に沿って「総合的な学習の時間」の意義や目標及び内容について理解する講義方式で行うが、ディスカッションやディベート、グループワーク、プレゼンテーション、実習、フィールドワークを用いた討議や話し合いを通じて検討する演習方式も随時取り入れて行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	本授業の概要：「総合的な学習の時間」の学習経験の振り返り	本授業の概要についての説明と、これまでの「総合的な学習の時間」の学習経験の振り返りを行う。	□
第2回	教育課程における総合的な学習の時間の意義	教育課程における総合的な学習の時間の意義について理解する。	□
第3回	総合的な学習の時間の役割：教科を超えて必要となる資質・能力の育成の視点	総合的な学習の時間の役割について、教科を超えて必要となる資質・能力の育成の視点から考察する。	□
第4回	学習指導要領に定められた、総合的な学習の時間の目標の理解	学習指導要領に定められた「総合的な学習の時間」の目標について理解する。	□
第5回	学習内容の理解：教育内容に盛り込む際の留意点	学習内容の理解として、教育内容に盛り込む際の留意点について理解する。	□
第6回	学習指導要領に定められた各教科等との関連	学習指導要領に定められた各教科等との関連について理解する。	□
第7回	学習指導案の構成、年間指導計画、単元計画	学習指導案の構成、年間指導計画、単元計画について理解する。	□
第8回	授業場面を想定した学習指導案	授業場面を想定した学習指導案について理解する。	□
第9回	学習指導案の作成：主体的・対話的で深い学びを実現する単元計画の作成	学習指導案の作成を通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する単元計画を作成する。	□
第10回	学習指導案の作成：各教科と関連を図った年間計画の作成、具体的な事例の検討	学習指導案の作成を通じて、各教科と関連を図った年間計画の作成、具体的な事例の検討を行う。	□
第11回	模擬授業(道徳と関連)：模擬授業と振り返り、評価方法及び留意点	模擬授業(道徳と関連)を実施し、模擬授業と振り返り、評価方法及び留意点について理解する。	□
第12回	模擬授業(特別活動と関連)：探求的な学習の過程と実現ための手立て	模擬授業(特別活動と関連)を実施し、探究的な学習の過程と実現ための手立てについて理解する。	□
第13回	模擬授業(体育分野と関連)：単元計画の作成と具体的な事例の検討	模擬授業(体育分野と関連)を実施し、単元計画の作成と具体的な事例の検討を行う。	□
第14回	模擬授業(保健分野と関連)：情報機器及びシートを活用した振り返り	模擬授業(保健分野と関連)を実施し、情報機器及びシートを活用した振り返りについて理解する。	□
第15回	本授業のまとめ：まとめと学修の振り返り	本授業のまとめと学修の振り返りを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

・学習指導要領を読み直す。（２時間程度）　・模擬授業の準備を計画的に進める。（２時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・模擬授業は、授業研究を通して感想を交流し、全体で共有する機会を持つ。　・提出された授業の振り返りは、まとめて翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	小学校総合的な学習の時間における指導計画の作成及び具体的な指導の仕方、評価に関する知識・技能を身につける。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	「よりよく課題を解決し、自己の生き方を考える」資質・能力の育成の意義を踏まえ、各教科の関連性を図り、実社会・実生活の課題を探求する学びを実現する学習指導案を設計し、展開することができる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	探究的な見方を基に、主体的に横断的・総合的な学習を行うことができたか。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
0%			60%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎回の授業の振り返りから、授業への取り組みの様子を評価する（60%）。作成した単元計画や学習指導案、模擬授業の様子から、思考力・表現力・判断力が身についたかを評価する（40%）。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「小学校学習指導要領　総合的な学習の時間」（平成29年3月告示　文部科学省）	
2	「小学校学習指導要領解説　　総合的な学習の時間編」（平成29年７月　文部科学省）	978-4491034683
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		